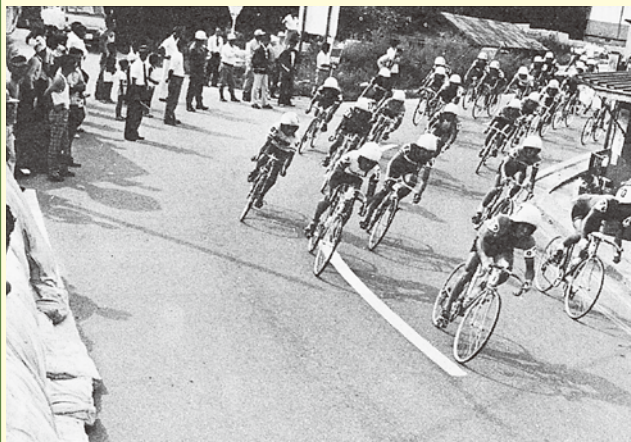


（「広報うつのみや」（昭和25年4月1日発刊）の中から、昭和を感じさせる懐かしい記事をご紹介します。）



（一口メモ） 全国都道府県対抗自転車競技大会ロードレースは、日本自転車競技連盟などが主催する大会で、毎年、夏の国体のリハーサル大会として開催されるものです。記事の翌年（昭和55年）に開催された「栃の葉国体」のリハーサル大会として実施されました。

昭和の記憶

～あんとキの記事から～



自転車のロードレース

車両通行止めなど交通規制を実施

（広報うつのみや昭和54年8月10日号）

全国都道府県対抗自転車競技大会ロードレースは、8月26日、宇都宮市を発着点として、午前6時から10時まで河内町、上河内村、塩谷町、矢板市、塩原町、藤原町、今市市にまたがる約150キロメートルのコースで行われます。

当日は、交通規制が行われますので、できるだけコースを避けるか、時間をずらすなどして、交通混雑の防止にご協力ください。

また、沿道の皆さんは、道路に飛び出したり、犬、猫、にわとりなどが道路に出たりしないよう、注意してください（原文のまま）。